

8/28
(金)

講師

鍵山智子 医師

テーマ

脳疾患と

リハビリテーション

第5回
リハビリテーション

勉強会



先日、当院のリハビリテーション医である鍵山智子先生を講師にお招きし、第5回リハビリテーション勉強会を開催しました。今回は、「脳疾患とリハビリテーション」をテーマに、具体的なデータや脳画像を交えながら、大変分かりやすいご講義をいただきました。

鍵山先生からは、脳卒中の病型ごとの治療法やリハビリテーションのゴールについて、脳卒中ガイドラインに基づいたエビデンスの重要性もご提示いただきました。特に印象的だったのは、「私たちはどうリハビリテーションを行うか」という先生からの問いかけでした。この問いは、日々の臨床において「どのように運動量を確保するか」「効果的なリハビリテーションをどう進めるか」といった、セラピストとして重要な視点を再認識させてくれるものでした。

今回の講義を通して、「患者さんに寄り添い、その人らしい生活を取り戻すお手伝いをする」という考えを改めて認識しました。当院は、装具療法やHAL、電気刺激療法、ボトックス療法といった多様な治療法を組み合わせ、患者さんが「少しでも体が動かしやすくなった」「できることが増えた」と実感できるよう取り組んでいます。

今回の勉強会を通じて、根拠のあるリハビリテーション医療を提供し、患者さんやご家族を中心に関わるスタッフが力を合わせ、共に歩んでいくチーム医療で患者さんやご家族に「ここなら安心してリハビリテーション医療を受けられる」と感じていただけるよう、研鑽していきたいと考える勉強会でした。

リハビリ部 課長 楠元正順



次回の勉強会もお楽しみに！

リハビリ部インスタグラムはコチラから→

